

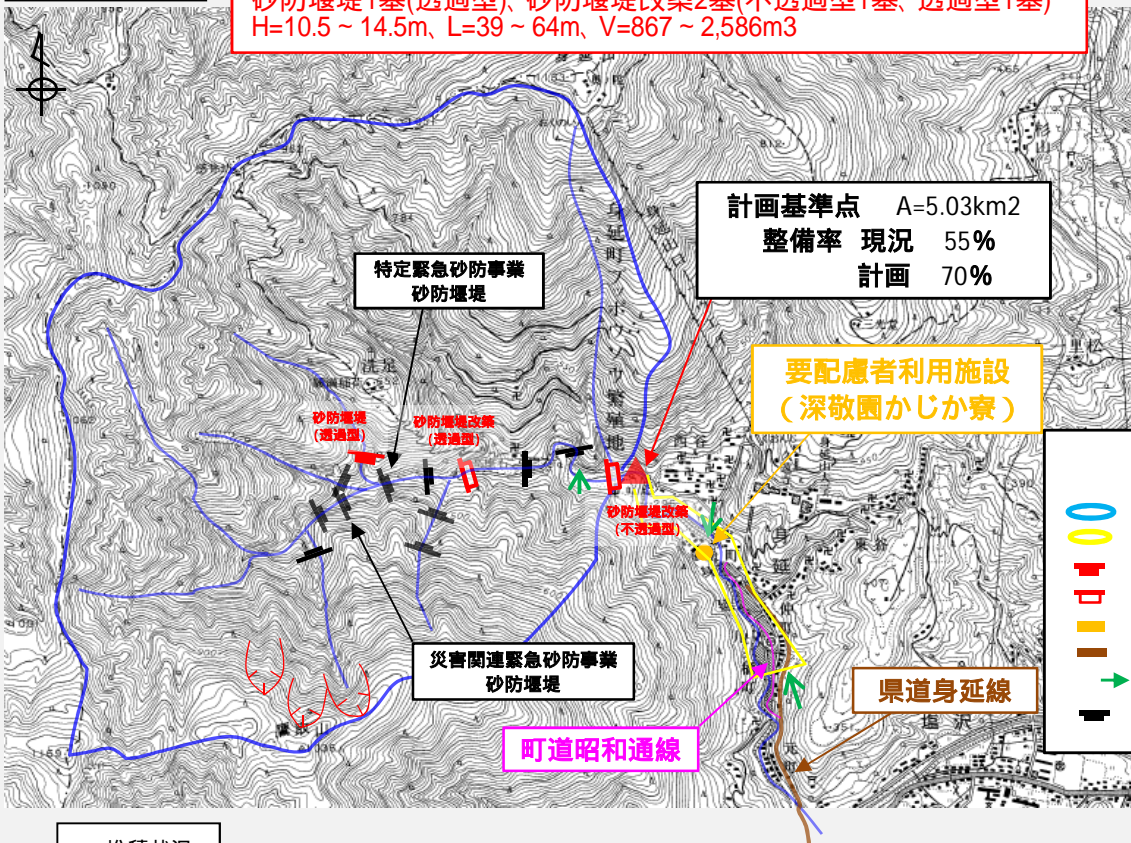
1. 事業評価説明シート

事業名	事業箇所	地区名	事業主体																		
砂防事業 [ 通常砂防事業 (国補) ]	南巨摩郡 身延町 身延	身延川	山梨県																		
<p><b>(1) 事業概要</b></p> <p><b>課題・背景</b>                      身延川は山梨県南巨摩郡身延町身延地内に位置する流域面積5.03km<sup>2</sup>の土石流危険渓流である。平成23年9月の台風15号により多量の不安定土砂が流出したため、災害関連緊急砂防事業(災関)や特定緊急砂防事業により砂防堰堤を設置してきた。しかし、本渓流は1/8の急勾配で流域内の荒廃は留まるどころか、次々と新たな不安定土砂が発生、堆積してきており、緊急的に設置した堰堤施設のほか多数の既存施設が設置されているものの、依然として整備率が55%に留まっている状況である。このため、降雨のたびに土砂流出が続き、流域住民は土砂災害の不安を払拭できない状況である。また保全対象には重要な公共施設の県道身延線、要配慮者施設の深敬園かじか寮がある。                      このため、土石流を抑制する砂防堰堤の新設および既設砂防堰堤に嵩上げとスリット化の改築を実施し、早急に流域の整備率を向上させる必要がある。                      (整備率55% 70%)</p> <p><b>整備目標・効果</b></p> <p><b>主要目標</b> 土石流被害の防止</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>過去の災害実績、緊急度、災害発生の危険度(評点法)13点&gt;10点以上</li> <li>被害軽減額 6,942百万円&gt;340百万円以上 評価基準値</li> <li>保全対象 (人家30戸、県道50m、要配慮者利用施設1箇所、宿泊施設2箇所、公民館1箇所)</li> </ul> <p><b>副次目標</b> -</p> <p><b>副次効果</b> -</p>		<p><b>(3) 事業の妥当性評価</b></p> <p><b>公共関与の妥当性(行政が行うべき事業か)</b>                      砂防法第5条に基づいており、行政が行うことが妥当</p> <p><b>事業執行主体の妥当性(県が行うべきか)</b>                      砂防法6条に基づいており、砂防管理者の県が行うことが妥当</p> <p><b>経済妥当性</b>                      費用便益費 便益(B)/費用(C) = 2.1 &gt; 1.0                      ・便益(B) = 906百万円、・費用(C) = 432百万円</p> <p><b>事業実施・規模の妥当性</b>                      流域の規模、地形、地質等から判断して最も効果的である</p> <p><b>整備手法の有効性</b>                      土石流対策として、砂防堰堤の設置が最も効果的である</p> <p><b>環境負荷への配慮</b>                      掘削法面等に緑化等を行い環境負荷に配慮する</p> <p><b>事業計画の熟度</b>                      地元の要望に基づいており、地域の同意は得られている</p> <p><b>総合評価</b> [貢献度ランク: a]</p>																			
<p><b>(2) 整備内容と整備量</b></p> <p><b>整備内容</b>                      砂防堰堤1基(透過型)、砂防堰堤改築2基(不透過型1基、透過型1基)                      H=10.5~14.5m、L=39~64m、V=867~2,586m<sup>3</sup></p> <p><b>整備期間</b> 平成28年度~平成35年度</p> <p><b>総事業費</b> 約500百万円(国費250百万円(5/10)県費250百万円(5/10))</p> <p><b>全体計画 (年度別整備内容) (事業費)</b></p> <table border="1"> <tr> <td>平成28年度</td> <td>詳細設計・用地測量</td> <td>20百万円</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>用地取得・工作物補償・砂防堰堤工事</td> <td>60百万円</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>砂防堰堤工事</td> <td>60百万円</td> </tr> <tr> <td>平成31年度</td> <td>砂防堰堤工事</td> <td>60百万円</td> </tr> <tr> <td>平成32年度</td> <td>砂防堰堤工事</td> <td>120百万円</td> </tr> <tr> <td>平成33年度以降</td> <td>砂防堰堤工事</td> <td>180百万円</td> </tr> </table> <p><b>既整備内容・期間・事業費</b></p> <p>H23災関砂防堰堤1基(不透過型)・H23測試、工事・232百万円(内県単:21百万円)                      H24特急砂防堰堤1基(透過型)・H24測試、H25工事、H26工事・263百万円</p>		平成28年度	詳細設計・用地測量	20百万円	平成29年度	用地取得・工作物補償・砂防堰堤工事	60百万円	平成30年度	砂防堰堤工事	60百万円	平成31年度	砂防堰堤工事	60百万円	平成32年度	砂防堰堤工事	120百万円	平成33年度以降	砂防堰堤工事	180百万円	<p><b>【事業位置図等】</b></p>	
平成28年度	詳細設計・用地測量	20百万円																			
平成29年度	用地取得・工作物補償・砂防堰堤工事	60百万円																			
平成30年度	砂防堰堤工事	60百万円																			
平成31年度	砂防堰堤工事	60百万円																			
平成32年度	砂防堰堤工事	120百万円																			
平成33年度以降	砂防堰堤工事	180百万円																			

2. 添付資料シート(1/2)

流域概要図

砂防堰堤1基(透過型)、砂防堰堤改築2基(不透過型1基、透過型1基)  
 H=10.5 ~ 14.5m、L=39 ~ 64m、V=867 ~ 2,586m<sup>3</sup>



計画基準点 A=5.03km<sup>2</sup>  
 整備率 現況 55%  
 計画 70%

要配慮者利用施設  
 (深敬園かじか寮)

- 凡例
- 流域
  - 土砂災害警戒区域
  - 砂防堰堤(新規計画)
  - 砂防堰堤(改築計画)
  - 保全対象人家
  - 保全対象道路
  - 写真撮影箇所
  - 砂防堰堤(既設)

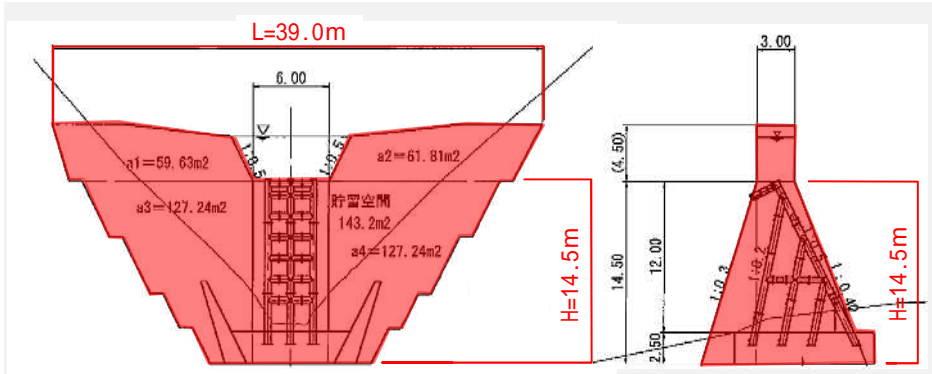
保全対象 県道身延線



保全対象 深敬園かじか寮(要配慮者利用施設)



堆積状況



施工計画図(正面図 側面図)